兵庫県博物館協会　2023年度　展覧会スケジュール　2023.3.22時点

地区	展覧会名	内容	開幕日	閉幕日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
豊岡市立植村直己冒険館										
但馬地区	植村直己の「人とこころ」を伝える企画展		2023/4/1	2023/9/1						
豊岡市立歴史博物館 - 但馬国府・国分寺館 -					4月	5月	6月	7月	8月	9月
但馬地区	第56回企画展「歌舞伎衣裳の輝き（仮）」	かつては娯楽の中心であった歌舞伎。豊岡市は農村歌舞伎がさかんに行われた地域で、衣裳をはじめ多数の資料が残されている。その中から、多くの観客を楽しませた豪華絢爛な衣裳を紹介する。	2023/4/28	2023/6/1						
	第14回特別展「香川元太郎迷路絵本展（仮）」	歴史考証イラストレーター香川元太郎さんと香川志織さんの作品である、迷路やかくし絵に挑戦しながら歴史について楽しく学ぶことができる。	2023/7/1	2023/9/1						
豊岡市立日本・モンゴル民族博物館					4月	5月	6月	7月	8月	9月
但馬地区	モンゴル民族衣装「デール」の特徴と変容（仮）	モンゴルの民族衣装「デール」は騎馬に適した素朴で機能的な遊牧民の衣装として知られる。しかし近年では、奇抜な色やデザインの「デール」も流行している。衣装の観点から現代モンゴル社会の文化的変容を探る。	2023/4/23	2023/7/11						
	「スーホの白い馬」ピエゾグラフ展（仮）	モンゴルの民族楽器・馬頭琴の誕生物語として日本国内でよく知られている「スーホの白い馬」。その原画（ピエゾグラフ）を紹介・鑑賞することで、モンゴルの草原を舞台にした赤羽末吉の世界に触れる。	2023/7/15	2023/8/22						
	モンゴルの大草原と日本の海の物語（仮）	モンゴルの歴史をわかりやすく伝える絵本『モンゴル大草原800年』。その作者のボロルマー氏が描いた原画とともに、海に囲まれた日本の物語も紹介し、日本とモンゴルの風土の違いに想いをはせる。	2023/8/24	2023/10/31						
兵庫県木の殿堂					4月	5月	6月	7月	8月	9月
但馬地区	村岡中央公民館絵手紙教室作品展	絵手紙教室で制作した心温まる絵手紙を展示します。	2023/4/8	2023/5/21						
	井上　昌　木工展	井上昌氏（香美町在住）が制作した木工作品を展示します。	2023/4/8	2023/5/21						
	組み木指導員作品展	組み木指導員の作品展です。	2023/5/27	2023/7/9						
	おか　のりこ　絵画展	岡紀子氏（香美町在住）が制作した草花の絵画を展示します。	2023/5/27	2023/7/9						
	シーグラスアクセサリー展	ナインナインアウン氏（新温泉町在住）が制作したシーグラスを使ったネックレスなどのアクセサリーを展示します。	2023/7/15	2023/8/31						
	西谷正之　木彫展	西谷正之氏（香美町在住）が制作した木彫作品を展示します。	2023/7/15	2023/8/31						
	清水愛花・岸本文枝　親子展	親子それぞれが制作した絵画や陶芸作品を展示します。	2023/9/9	2023/10/22						
	西岡訓子　絵画展	西岡訓子氏（香美町在住）が制作した絵画を展示します。	2023/9/9	2023/10/22						